

《 初開催！ 》

# 砂丘に咲く絶滅危惧種 「ハナハタザオ」ガイドツアー開催

開催日：2019年6月16日（日）・22日（土）※雨天中止

■場所／砂丘エリア

■時間／①10:30～、②13:00～

■定員／当日受付 各回15名

■集合／海浜口・風のゲート集合

■参加費／無料

■協力／野生植物パートナー

国営ひたち海浜公園では、今回が初開催となるイベント「ハナハタザオ」ガイドツアーを開催します。ハナハタザオは、絶滅が危惧される植物で、当公園の砂丘エリアに生育しています。魅力は、小さな薄紫色の清楚な花。継続的に行っている保護・増殖活動の紹介とあわせて、希少な花をお楽しみいただきます。



ハナハタザオ(2013年6月1日撮影)

## ◆絶滅危惧ⅠA類に指定される希少な植物

ハナハタザオ（アブラナ科ハナハタザオ属）は、主に山地や海浜の明るい砂地に生える越年草。茎は直立して15～50cmになり、6月上旬～7月中旬頃、薄紫色の花を咲かせます。名前の由来は、旗竿のように1本茎で立ち、きれいな花を咲かせることから。環境省および茨城県レッドデータブックでは、ごく近い将来における野生での絶滅の危険性が極めて高い“絶滅危惧ⅠA類”に指定されています。

## ◆市民協働による保護・増殖

絶滅が危惧されるハナハタザオを守るため、公園のボランティア「野生植物パートナー」との協働で、保護・増殖活動を行っています。6月に株数調査を行い、9月に採種。10月～4月で苗を育て、5月に砂丘エリアへ定植。実施状況は事細かに記録し、年1回の「環境シンポジウム」にて報告しています。



ハナハタザオのポット苗(2019年4月5日撮影)

## ◆ハナハタザオ以外の海浜植物も紹介

ツアーにあたっては、砂丘エリアの植生を良く知る「野生植物パートナー」がご案内します。ハナハタザオに加え、砂丘に特徴的な海浜植物や、増殖に取り組んでいる「ノアズキ」、「ハマボウフウ」、「スカシユリ」などもご紹介します。



育てた苗を砂丘エリアに定植  
(2019年5月17日撮影)

### Information

沢田湧水地ではオゼイトンボが飛んでいます。

公園公式SNSもご覧ください



お問い合わせ 国営ひたち海浜公園 ひたち公園管理センター 広報係 尾澤・星

TEL:029-265-9001 FAX:029-265-9339

〒312-0012 茨城県ひたちなか市馬渡字大沼 605-4

[https:// hitachikaihin.jp](https://hitachikaihin.jp)